

あいち男女共同参画社会推進・産学官連携フォーラム

～すみずみまでゆきわたる男女共同参画をめざして～

1. フォーラム設立の趣旨

これまでの男女共同参画社会実現の努力は、分野ごとにとどまることが多く、分野間で有機的に連携し、相乗効果を発揮する試みは、意識的に行われてきてはいなかった。

そこで、官庁、産業界、大学といった産学官が連携しつつ、社会全体にすみずみまでゆきわたる男女共同参画をめざして、「あいち男女共同参画社会推進・産学官連携フォーラム」を平成16年8月に立ち上げた。

このフォーラムの目的は、産学官のそれぞれ個別の分野で行われてきた男女共同参画社会推進の努力を相互に交流し、接点を見だし、連携をはかり、提案をとりまとめることで、社会内部から主体的な自己変革を進め、もって我が国における男女共同参画社会実現に貢献することにある。

2. フォーラム活動目標と活動内容

「知の共有と相互フィードバックによる男女共同参画社会推進」を活動目標とする。

当面、具体的な活動として、情報交換と研究会（シンポジウム等）を実施している。

3. フォーラム会員

愛知県、名古屋市、愛知県経営者協会、名古屋大学

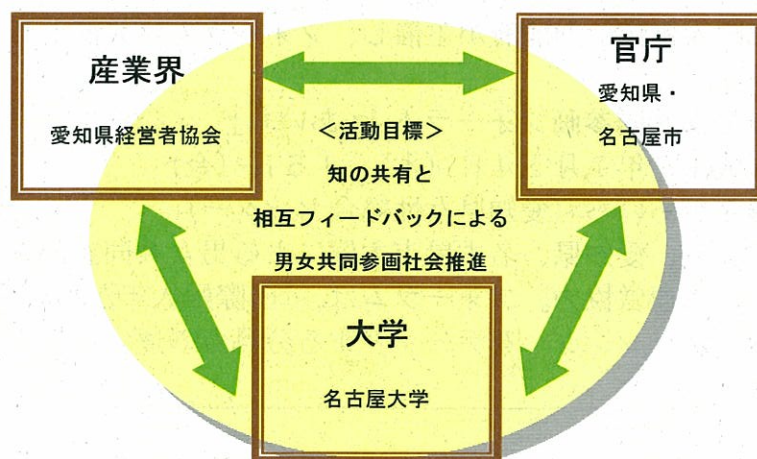
4. フォーラム運営委員

愛知県県民生活部社会活動推進課男女共同参画室

名古屋市総務局総合調整部男女平等参画推進室

愛知県経営者協会事務局

名古屋大学男女共同参画室（フォーラム事務局）



5. フォーラムのこれまでの歩み

年度	主な活動内容
15	<p>フォーラム創設に向けて、名古屋大学が「男女共同参画社会推進における産学官連携の意義と可能性」と題してシンポジウムを開催し、フォーラム構成員が創設に合意する宣言を行った。</p> <p>○日時：平成15年9月29日（月）</p> <p>○場所：名古屋大学</p> <p>○内容：基調講演「女性のチャレンジ支援について ～地域におけるチャレンジネットワーク」 名取はにわ氏（内閣府男女共同参画局長） パネルディスカッション 「産学官各分野における現状の課題と産学官連携に期待すること」 パネリスト：フォーラム構成予定団体</p>
16	<p>「フォーラム設立記念 男女共同参画社会推進シンポジウム」</p> <p>○日時：平成16年8月27日（金）</p> <p>○場所：名古屋大学</p> <p>○内容：フォーラム設立記念式典 来賓メッセージ：名取はにわ氏（内閣府男女共同参画局長） 田口康氏（文部科学省地域科学技術振興室長） シンポジウム「男女共同参画社会のヴィジョン －産学官連携で考えるあたらしい社会のかたち－」 シンポジスト：大学研究者、トヨタ自動車株式会社人事部長ら5名</p>
17	<p>「ノルウェー・日本 男女共同参画ジョイントセミナー」</p> <p>○日時：平成17年4月10日（日）</p> <p>○場所：ウィルあいち（愛知県女性総合センター）</p> <p>○内容：男女共同参画に関する施策では先進国であり、また、仕事と家庭の両立支援を進め、少子化を克服しつつあるノルウェーの有識者ととともに、ジョイントセミナーを開催。ノルウェー王国子ども・家族省、ノルウェー王国大使館、内閣府が主催し、フォーラムは共催として参加。</p> <p>「2005男女共同参画フォーラム in あいち」</p> <p>○日時：平成17年7月14日（木）、15日（金）</p> <p>○場所：ウィルあいち（愛知県女性総合センター）</p> <p>○内容：内閣府、愛知県、名古屋市主催による男女共同参画を啓発する全国イベントに運営協力。フォーラムは、「国際婦人年から30年」「男たちの子育てチャレンジ」をテーマとする分科会の運営を担当。</p>

年度	主な活動内容
18	<p>フォーラムの構成員がそれぞれの分野から講師を招き、「少子高齢化」を基本テーマに男女共同参画に関する連続公開講座を開催</p> <p>○日時：平成18年7月31日（月）、8月1日（火）、8月2日（水）</p> <p>○場所：名古屋大学他</p> <p>○内容：公開講座Ⅰ「男たちの仕事と子育て」 公開講座Ⅱ「次世代育成支援と働き方の見直しに向けて」 公開講座Ⅲ「女性のためのキャリアデザイン」 公開講座Ⅳ「女性社員を部下に持つ中間管理職講座」 公開講座Ⅴ「楽しみながら学ぶ男女共同参画」 公開講座Ⅵ 基調講演「あなたもチャレンジ男女がともに輝く社会をめざして」 住田裕子氏（弁護士／内閣府男女共同参画会議議員） パネルディスカッション「少子高齢化の今 男女がともに輝く社会をめざして 明日へのメッセージ」 パネリスト：フォーラム運営委員5名</p>
19	<p>「シンポジウム～「チャレンジ」をつなぐ産学官で未来に向けて～」</p> <p>○日時：平成19年11月13日（火）</p> <p>○場所：名古屋大学</p> <p>○内容：基調講演「進化した繋がり社会－女性の共感能力がこう変える」 速水由紀子氏（フリージャーナリスト） パネルディスカッション パネリスト：速水氏、他フォーラム運営委員5名</p>
20	<p>「シンポジウム ダイバーシティ（多様性）が創る未来 ～個性と能力を發揮できる社会へ～」</p> <p>○日時：平成20年11月10日（月）</p> <p>○場所：名古屋大学</p> <p>○内容：基調講演「女性がもっと活躍するために～ダイバーシティの推進～」 國井秀子氏（リコーソフトウェア株式会社取締役会長） パネルディスカッション パネリスト：フォーラム運営委員4名、他3名 ワークショップ 「仕事と家庭の両立を支援するキャリアパス」など、7つのテーマについて、ブースごとに分かれて、テーマファシリテーターと出席者とは身近に情報・意見交換を行った。</p>